

3つのイ本馬^イ験・サポートをして考えたこと

①車いす体験

車いす体験では、だんさをのぼるのが、一番大変だと思いました。ほくは、時間がなくて、できなかつたけれど、ペア^アのあんさんは、なかなかのぼれませんでした。しかし、スタッフのかたが、ろしろからのぼるといいよと教えてくれました。そしたら、あんさんものぼれました。この動作を、しん号が赤になるまでいにするのは、とてもたいへんだと思いました。

サポートをして分かったことは、手をはなさずに車いすをおすことです。ほくが一秒でも手をはなしたら、さか道の場合だと、車いすに乗っている人がけかをするかもしれません。だから、ブレーキをかけなから、気をつけて、ゆっくり進んでいけばいいということか分かりました。

②視覚しょうがい者体験

視覚しょうがい者体験が、一番むずかしいと思いました。ほくは、何も見えなかったのので、2回ころびました。しかし、あんさんが肩をかしてくれたので、何回もころばないで済みました。

こんご、目が見えない人がいたら、すすんで助けてあげようと思いました。

③高い者体験

高い者体験では、4kgの服をきていたのでとても肩がしいたかったです。あと、ゴーグルをつけたら、ちかいう色に見えるのがすごいと思いました。ご老人は、体を動かすことがたいへんなので、あのような服をきるのだ、と思いました。